

貸借対照表

2023年(令和5年)3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
[流動資産]		[流動負債]	
現金	346,717	短期借入金	0
預金	75,568,548	未払金	0
現金預金計	75,915,265	未払費用	7,474,073
		前受金	1,200,000
未収入金	7,480,450	預り金	389,517
前払費用	300,000	未払法人税等	70,000
棚卸資産	0	未払消費税等	2,511,700
流動資産計	83,695,715	預り国庫補助金	0
		流動負債計	11,645,290
		[固定負債]	
		退職給付引当金	3,653,616
		修繕預り金	6,630,281
		固定負債計	10,283,897
[固定資産]		負債合計	21,929,187
(有形固定資産)		正味財産の部	
建物付属設備	0	[正味財産]	
什器・備品	0	前期繰越正味財産	62,547,808
(無形固定資産)		当期正味財産増減額	-781,280
特許権等	0		
ソフトウェア	0	正味財産合計	61,766,528
固定資産計	0		
資産合計	83,695,715	負債・正味財産合計	83,695,715

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)による。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

評価基準は原価法により、評価方法は最終仕入原価法による。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法による。

(3) 引当金の計上方法

退職給付引当金

職員の退職金給付に備え、当期末における退職給付債務に基づき

当期末に発生していると認められる金額を計上している。

尚、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算している。

(4) 外貨建ての資産又は負債の本邦通貨への換算基準

外貨建て金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、

換算差額は損益として処理をしている。

(5) 修繕預り金

(6) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税抜方式による。

2. 会計方針の変更

なし

3. 事業費の内訳

別紙添付